

平成30年度 一 般 入 試

1. 募集学科、修学年限及び募集人員

学 科	修学年限	入学定員	一般入試募集人員
国 語 国 文 学 科	2年	100名	35名
英 語 英 文 学 科	2年	50名	22名
日 本 史 学 科	2年	50名	17名
社 会 情 報 学 科	2年	50名	11名

2. 出願資格

一般入試による本学への志願者は、次の(1)から(3)のいずれかに該当する女子に限ります。ただし平成30年度大学入試センター試験（本学で指定した教科・科目）を受験していることを条件とします。

- (1) 学校教育法に規定する高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法に規定する特別支援学校の高等部又は高等専門学校の第3学年を修了した者及び平成30年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成30年3月31日までにこれに該当する見込みの者（本学の入学資格審査が必要な場合は、平成29年11月16日（木）までに本学教務学生課に申し出てください。）

（注）提出書類に不備があれば出願資格があっても受験できない場合がありますのでご注意ください。

3. 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、大学入試センター試験、小論文及び学校長から提出される調査書の内容を総合して行います。

- (1) 試験日時及び試験科目 **平成30年2月15日（木）**

11：30	13：00～14：30
開 場	小 論 文

※小論文試験は、全学科共通問題で行います。

※試験当日、交通機関の遅れ又は運休が発生した場合、試験開始時刻を繰り下げたり、後日追試験を行うことがあります。

- (2) 小論文の採点・評価基準

小論文では、①課題に対する正確な理解度、②思考の妥当性、③思考の論理的組み立て、④文章表現力を評価します。

- (3) 試験会場

下記の3会場で実施します。（会場略図は裏表紙に掲載）

志願者は希望する会場を必ず選択してください。

なお、志願書受理後の会場変更は、特段の理由がない限り受け付けません。

- ① 米沢会場 本学(☎0238-22-7330)

〒992-0025 山形県米沢市通町六丁目15-1

② 庄内会場 鶴岡市勤労者会館 (☎0235-25-2548)

〒997-0033 山形県鶴岡市泉町8番57号

③ 仙台会場 フォレスト仙台 (☎022-271-9340)

〒981-0933 宮城県仙台市青葉区柏木1-2-45

(4) 平成30年度大学入試センター試験の利用教科・科目 (●は必須教科 ○は選択教科)

学科名 (受験科目数)	受験教科・科目及び選択方法	備 考
国語国文学科 (2科目)	<p>●国 語 (「国語」) (近代以降の文章と古文)</p> <p>○地理歴史、公民、外国語の下記科目から1科目選択</p> <p>地理歴史 (「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」)</p> <p>公 民 (「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理, 政治・経済」)</p> <p>外国語 (「英語」<リスニングを含む>「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」)</p>	<p>地理歴史、公民、外国語について、2科目以上受験した場合は、最高得点の科目を合否判定に使用。</p>
英語英文学科 (2科目)	<p>●外国語 (「英語」<リスニングを含む>)</p> <p>○国語、地理歴史、公民、数学、理科の下記科目から1科目選択</p> <p>国 語 (「国語」) (近代以降の文章)</p> <p>地理歴史 (「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」)</p> <p>公 民 (「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理, 政治・経済」)</p> <p>数 学 (「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」)</p> <p>理 科 (「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」の中から2科目又は「物理」「化学」「生物」「地学」の中から1科目)</p>	<p>国語、地理歴史、公民、数学、理科について、2科目以上受験した場合は、最高得点の科目を合否判定に使用。</p>
日本史学科 (2科目)	<p>○地理歴史、公民の下記科目から1科目選択</p> <p>地理歴史 (「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」)</p> <p>公 民 (「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理, 政治・経済」)</p> <p>○国語、外国語の下記科目から1科目選択</p> <p>国 語 (「国語」) (近代以降の文章)</p> <p>外国語 (「英語」<リスニングを含む>「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」)</p>	<p>地理歴史、公民の教科から2科目、国語、外国語の教科から2科目受験した場合は、それぞれの最高得点の科目を合否判定に使用。</p>
社会情報学科 (2科目)	<p>●国 語 (「国語」) (近代以降の文章)</p> <p>○外国語、地理歴史、公民、数学、理科の下記科目から1科目選択</p> <p>外国語 (「英語」<リスニングを含む>「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」)</p> <p>地理歴史 (「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」)</p> <p>公 民 (「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理, 政治・経済」)</p> <p>数 学 (「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」)</p> <p>理 科 (「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」の中から2科目又は「物理」「化学」「生物」「地学」の中から1科目)</p>	<p>外国語、地理歴史、公民、数学、理科について、2科目以上受験した場合は、最高得点の科目を合否判定に使用。</p>

(5) 大学入試センター試験及び小論文の配点

学 科 名	大学入試センター試験各教科の配点							小論文	合計
	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	計		
国語国文学科	200	(100)	(100)			(100)	300	100	400
英語英文学科	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	200	300	100	400
日本史学科	(100)	[100]	[100]			(100)	200	100	300
社会情報学科	150	(150)	(150)	(150)	(150)	(150)	300	150	450

(注1) 括弧で囲んでいない配点は必須教科であり、括弧で囲んだ配点は選択教科であることを示しています。日本史学科については、選択のしかたが2種類あり、国語及び外国語の教科から1科目、地理歴史及び公民の教科から1科目を選択することになります。

(注2) 国語の得点については、国語国文学科(近代以降の文章と古文)は200点満点に、同じく社会情報学科(近代以降の文章)は150点満点にそれぞれ換算します。他の学科(近代以降の文章)は100点満点で換算します。

(注3) 外国語の得点については、英語英文学科は「英語」(リスニングを含む)を200点満点に、社会情報学科は150点満点に、その他の学科は100点にそれぞれ換算します。

4. 出願手続

(1) 出願期間 **平成30年1月15日(月)から2月8日(木)まで**

郵送で手続きをする場合は、2月8日(木) **必着**

窓口で手続きをする場合は、午前9時から午後5時まで(ただし、土曜、日曜を除く)

(2) 入学考査料 18,000円(ただし、募集要項に同封されている「振込依頼書」により金融機関(ゆうちょ銀行を除く)に納入し、金融機関の領収印のある「振込金通知書」を【B票】写真票裏面の貼付欄に必ず貼り付けてください。)

(3) 提出書類

① 【A票】入学志願書 この要項に同封の本学所定のもの

② 【B票】写真票 この要項に同封の本学所定のもの

平成30年度大学入試センター試験『成績請求票』(私立大学・公私立短期大学用)を必ず貼付してください。

③ 【C票】受験票 この要項に同封の本学所定のもの

④ 調査書 自分の出願資格に該当する調査書を次頁の表(「出願に必要な調査書」)に従って提出してください。

(注) 外国語で書かれた書類には、日本語訳を添付してください。

(4) 出願手続上の注意事項

① 受験上及び入学後の修学に特別な配慮が必要な場合は、平成30年2月8日(木)までに、本学教務学生課に申し出てください。また、出願後の不慮の事故などにより、特別な配慮が必要となった場合は、速やかに相談してください。

② 出願の際は、出願書類等提出用封筒(簡易書留・速達)に、上記(3)の提出書類並びに受験票送付用封筒及び宛名シール(それぞれにあて先及び郵便番号を記入し、受験票送付用封筒には362円分の切手を貼付すること)を同封してください。

③ 入学志願書受理後の入学考査料及び出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。

④ 平成30年2月13日(火)午後5時までに受験票が到着しない場合は、直ちに本学教務学生課に問い合わせてください。

出願に必要な調査書

高等学校（特別支援学校の高等部を含む）又は中等教育学校の卒業（見込み）者	「調査書」（文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封してください。ただし学校で取りまとめて提出する場合は、一通ごとに厳封する必要はありません。）
高等専門学校第3学年修了（見込み）者	「調査書」（文部科学省所定の調査書に準じて出身学校長が作成し、厳封してください。ただし学校で取りまとめて提出する場合は、一通ごとに厳封する必要はありません。）
文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程の修了（見込み）者	
高等学校卒業程度認定試験合格（見込み）者又は大学入学資格検定合格者	「合格成績証明書」（合格見込み者は「合格見込成績証明書」）
外国において学校教育における12年の課程を修了した者（修了見込みの者）又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの	「修了（見込み）証明書」及び「成績証明書」
文部科学大臣が指定した専修学校高等課程修了（見込み）者	
国際的な評価団体WASC、CIS又はACSIの認定を受けた外国人学校の12年の課程の修了（見込み）者	「修了（見込み）証明書」及び「成績証明書」（文部科学省が評価団体の認定を受けていることを公表していない教育施設の場合は「当該の教育施設が左記の団体から認定を受けていることが明記された証明書」を提出してください。）
国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者	「資格証書」の写し及び「成績証明書」

5. 合格者発表

(1) 期日等 **平成30年2月22日(木)**

午後1時から本学玄関前に受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書及び入学手続書類を送付します。また、本学ホームページ(<http://www.yone.ac.jp/>)にも掲載しますが、電話、Eメール等による個別の問い合わせには一切応じません。

(2) 追加合格 入学手続者が定員に満たない場合は、追加合格を行う場合があります。

平成30年3月13日(火)以降、追加合格者本人に電話で入学の意思を確認します。なお、受験者からの追加合格に関する問い合わせには一切応じません。

6. 試験結果の開示

受験者本人から申し出があった場合は、下記の要領に基づき試験結果を開示します。

(1) 開示内容 総合得点（大学入試センター試験の得点を含む）及び順位

(2) 開示期間 平成30年2月22日(木)から3月20日(火)まで（ただし、土曜、日曜を除く）

時間 午前9時から午後4時まで（ただし、2月22日(木)は午後1時から午後4時まで）

(3) 開示場所 本学事務室

(4) 必要書類 受験票

(5) 注意事項 受験者本人以外の開示請求には応じかねます。また、電話での開示請求はできません。

7. 入学手続

本学への入学希望者は、下記期日までに所定の手続を行ってください。なお、期日までに手続を完了しなかった場合は、入学を辞退したものと取り扱います。入学手続に関する詳細は合格通知書と一緒に郵送します。

(1) 入学手続期限 **平成 30 年 3 月 12 日 (月)**

郵送で手続きをする場合は、3 月 12 日 (月) **必着**

窓口で手続きをする場合は、午前 9 時から午後 5 時まで (ただし、土曜、日曜を除く)

(2) 入学手続上の注意事項

- ① 入学金の納入及び必要な書類がすべて整っていない場合は受理できません。書類提出の際は十分確認してください。特に出身学校「卒業（修了）見込み」の資格で本学を受験された方はその学校の「卒業（修了）証明書」、高等学校卒業程度認定試験「合格見込み」の資格で本学を受験された方はその試験の「合格証明書」が平成 30 年 3 月末日までに提出されない限り、合格が取り消される場合がありますので、十分ご注意ください。
- ② 本学が一度受理した入学金及び入学手続書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ③ 入学に係る経費及び納期限については、28 頁の【修学費の内訳】をご覧ください。

8. 他大学との併願及び本学における入学試験との重複受験ならびに併願について

他の国公立大学、私立大学及び短期大学との併願は可能です。本学の「AO入試」又は「センター試験を課さない推薦入試（学校長推薦）」を受験し、なおかつ不合格と判定された場合は「一般入試」を受験することができます。また、「センター試験を課す推薦入試（自己推薦）」との併願も可能です。ただし出願にあたっては、「センター試験を課す推薦入試（自己推薦）」と「一般入試」の提出書類は、別々の封筒に分けて提出してください。

9. 個人情報の取り扱いについて

入学者選抜において提出された書類の内容及び試験の成績は、入学者の選抜、入学手続、入学後の授業料免除手続、奨学金業務及び今後の学生募集のための統計分析のために利用し、その他の目的には利用しません。本学は守秘義務を遵守し、入学選抜において得られた個人情報を厳正に取り扱うことを約束します。